

開講期間	配当年	単位数
後期	2年生以上	2
担当教員		
羽瀨 由子		
時限		
火4		
授業区分		
心理学		
履修上の注意事項		
添付ファイル		

※AL度調査対象外科目

① 授業のねらい・概要	人の心的過程やメカニズムを考察するためには、社会的な状況という視点が重要な切り口となる。本講義の目的は、(1)個人と社会的環境間の相互影響過程に関する知見を理解し、(2)自分自身が日常生活において抱く素朴な疑問や問題に対し検討を行うことである。我々の行う社会的行動の諸側面を明らかにすると共に、その背景にある心理メカニズムを考察し、人間の行動に関する理解を深めることをねらいとする。								
② 教育目標とこの授業科目の関係	本学の教育目標における〔2〕世界的視野と広く豊かな教養を有する人材を育成、〔3〕現実的な知識と手法を備え問題解決能力を持った人材を育成、を意図した授業である。								
③ 授業の進め方・指示事項	講義と実習を組み合わせ形式とする予定である。前回の内容を十分に理解してから、次の講義に望んでほしい。遅刻厳禁（30分を経過した後の入室は出席扱いとしない）。								
④ 関連科目・履修しておくべき科目	関連科目：人間関係論 履修しておくべき科目：心理学関連科目								
⑤ 標準的な達成レベルの目安	(i)社会的影響過程について理解する (ii)社会的認知の諸現象・諸理論を理解する (iii)現実的な問題への対処方法を考察する								
⑥ 教科書	初回講義で指定する。								
⑦ 参考図書・指定図書	1) 岡 隆・坂本真士 (2018) . ポテンシャル社会心理学 サイエンス社 (2,640円) 2) 藤田哲也 (監)・村井潤一郎 (編) (2018) . 絶対役立つ社会心理学:日常の中の「あるある」と「なるほど」を探す ミネルヴァ書房 (2,750円) 3) 池田謙一・唐沢 穰・工藤恵理子・村本由紀子 (2010) . 社会心理学 有斐閣 (3,520円) 4) 脇本竜太郎・熊谷智博・竹橋洋毅・下田俊介 (2014) . 基礎からまなぶ社会心理学 サイエンス社 (2,530円) 5) カーネマン, D. 村上章子 (訳) (2012) . ファスト&スロー:あなたの意志はどのように決まるか? (上・下) 早川書房 (各924円) 6) 山田一成・池内裕美 (編著) (2018) . 消費者心理学 勁草書房 (2,970円) 7) ダン・アリエリー 熊谷淳子 (訳) (2013) . 予想どおりに不合理:行動経済学が明かす「あなたがそれを選ぶわけ」 早川書房 (990円) 8) マッテオ・モッテルリーニ 泉典子 (訳) (2008) . 経済は感情で動く:はじめての行動経済学 紀伊国屋書店 (1,760円)								
⑧ 学習の到達目標とその評価の方法	具体的な学習達成目標	試験	レポート小テスト	レポート	発表・実技	論文・作品	ポートフォリオ	その他	合計
	総合評価割合	85	15						100
	(i)社会的影響過程の理解	30	5						35
	(ii)社会的認知の理解	30	5						35
	(iii)現実的な問題への対処方法の考察	25	5						30
⑨ 担当教員からのメッセージ	この講義は積み上げ式で行うため、前回の内容を理解してから講義に望んでほしい。								
⑩ 授業計画と学習課題	回数	授業の内容	持参物		授業外の学習課題(予習復習等)と時間(分)				
	1	ガイダンス 社会心理学とは	シラバス		社会心理学の研究領域について身近な事例を調べる。講義後、次週までに学習内容についてWebClassに小テスト課題を提出する。				30
2	社会心理学の研究手法	テキスト		社会心理学の研究手法について身近な事例を調べる。講義後、次週までに学習内容についてWebClassに小テスト課題を提出する。				60	

	3	社会的自己	テキスト	自己概念, 自己意識, 自己評価, 自己呈示について身近な事例を調べる。講義後, 次週までに学習内容についてWebClassに小テスト課題を提出する。	60
	4	社会的認知 (1) 情報処理からのアプローチ	テキスト	情報処理の観点から見た社会的認知, 印象形成, 帰属について身近な事例を調べる。講義後, 次週までに学習内容についてWebClassに小テスト課題を提出する。	60
	5	社会的認知 (2) 感情と認知と行動	テキスト	感情と認知, 帰属, ステレオタイプについて身近な事例を調べる。講義後, 次週までに学習内容についてWebClassに小テスト課題を提出する。	60
	6	対人的影響とコミュニケーション	テキスト	対人的影響, 説得的コミュニケーションについて身近な事例を調べる。講義後, 次週までに学習内容についてWebClassに小テスト課題を提出する。	60
	7	対人関係	テキスト	対人関係の形成と展開, 関係の維持と崩壊について身近な事例を調べる。講義後, 次週までに学習内容についてWebClassに小テスト課題を提出する。	60
	8	向社会的行動と反社会的行動	テキスト	援助行動, 攻撃行動, 感情と心理・行動との関わりについて身近な事例を調べる。講義後, 次週までに学習内容についてWebClassに小テスト課題を提出する。	60
	9	個人と集団	テキスト	個人と集団の違いによる行動の変化, 同調について身近な事例を調べる。講義後, 次週までに学習内容についてWebClassに小テスト課題を提出する。	60
	10	集合行動	テキスト	集合行動, インターネット上での行動の特徴について身近な事例を調べる。講義後, 次週までに学習内容についてWebClassに小テスト課題を提出する。	60
	11	企業活動と消費者行動	配布資料	広告効果, 購買行動などの経済活動にみられる行動について身近な事例を調べる。講義後, 次週までに学習内容についてWebClassに小テスト課題を提出する。	60
	12	消費者の選択と心理	配布資料	判断と選択の場面で起こる行動について身近な事例を調べる。講義後, 次週までに学習内容についてWebClassに小テスト課題を提出する。	60
	13	組織と人間	テキスト	仕事の動機付け, リーダーシップ, 職務ストレスとメンタルヘルスについて身近な事例を調べる。講義後, 次週までに学習内容についてWebClassに小テスト課題を提出する。	60
	14	文化・環境	テキスト	文化・環境と心理・行動との関わりについて身近な事例を調べる。講義後, 次週までに学習内容についてWebClassに小テスト課題を提出する。	60
	15	今後の展望と総括	テキスト	全体のふりかえりと期末試験の準備。WebClassでこれまでの小テスト課題の復習をする。	120
⑪ 実務家教員担当科目に関する記載					